

平成 30 年 11 月 9 日

中国からの旅客の携帯品における アフリカ豚コレラ（ASF）ウイルス遺伝子検査陽性例について

- 10 月 14 日（日）に上海から羽田空港に到着した旅客が携行し輸入が認められなかった豚肉製品（0.4kg）について、動物検疫所において ASF の遺伝子検査（PCR）を実施したところ、ASF ウイルスの遺伝子を確認した。
- シーケンス（PCR 増幅産物の遺伝子配列の解析）の結果、PCR 産物の配列が ASF ウイルスに特異的なものであることを確認した。
- 今後、農研機構 動物衛生研究部門において、当該豚肉製品に感染力のあるウイルスが存在するかを確認するため、ウイルス分離検査を実施。
- なお、動物検疫所では、本年 8 月 3 日に初めて中国において ASF の発生が確認されて以降、中国からの旅客の携帯品検査を強化している。

（ASF ウイルスの遺伝子を確認された豚肉製品（自家製餃子））



農林水産省動物検疫所

<http://www.maff.go.jp/aqs/topix/asf2018.html>